

大藪 多可志

おおやぶ たかし / Oyabu Takashi

所属・役職	NPO 法人 日本海国際交流センター 副理事長 金沢大学融合領域研究協力員	
活動拠点	主に 石川県, 富山県, 福井県	
略歴	1973年 工学院大学大学院工学研究科修士課程修了 1998年 金沢星稜大学大学院経営戦略研究科 教授 2014年 (学) 国際ビジネス学院 学院長 2017年 日本海国際交流センター主任研究員・副理事長 現在 観光情報学会名誉会長・理事、石川県観光連盟理事 等	
こんなことを支援できます	<p>①インバウンド戦略・観光×ICT</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ解析に基づくインバウンド誘致戦略の立案支援 ・ICTを活用した観光情報発信・労働生産性向上策の提案 ・ICTを活用した災害時初動システム <p>②関係人口増加策・地方創生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業分野における関係人口の活用策 ・少子高齢化・人口減少問題に対応する観光活用策 <p>③防災・医療・健康情報化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した地域防災・医療・健康増進策 ・地域データを活用した施策立案（EBPM）の必要性 	
自治体向けメッセージ	東京一極集中に伴い地方の少子高齢化は著しく、消滅可能性自治体数の増加が危惧されています。これを軽減する方策として「観光交流」や「関係人口」の増加策が挙げられています。特にインバウンド誘致による経済効果は大いに期待できますが、日本の観光産業の労働生産性が低く、観光×ICT政策が強く求められています。	

<主な専門分野> ※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

観

観光

災

防災

健

医療・介護・健康

<地域情報化に関する実績>

1. 令和5年8月24日 白山市にて講演（市議，観光関連部署）：“日本の観光産業の現状と地方創生”
2. 令和6年6月19-20日 情報通信月間推進行事 過疎地域における関係人口を増やすための公開アイデアソン in 五箇山にて講演：“関係人口と観光DXによる持続可能な地方構築”（主催：一般社団法人テレコムサービス協会 北陸支部，於 五箇山荘）
3. 2026年3月14日 電子情報通信学会北陸支部にて講演：“日本の観光の現状と地方活性化”（於 越乃バレー（福井））